

# 【 第15回ジュニアアジア選手権 】

2016年7月22日～8月1日

開催国:ヨルダン

## 試合結果報告

7 月 24 日 ( 日 )

JAPAN	VS	サウジアラビア
<b>13</b>	前半	<b>10</b>
<b>10</b>	後半	<b>16</b>
	第一延長	
	第二延長	
<b>23</b>	合計	<b>26</b>

### 個人得点

No.	名 前	前半	後半	合 計
1	袈屋 竜流			0
2	藤村 勇希			0
3	園田 涼太			0
4	康本 侃司			0
5	田里 亮稀			0
6	小澤 基	1	1	2
7	伊舎堂 博武	2	2	4
8	原田 竜汰	1	1	2
9	大谷 由岐也			0
10	三重 樹弥	3	1	4
11	安平 拓馬		1	1
12	羽諸 大雅			0
13	牧野 イサム	3	3	6
14	北詰 明未			0
15	山田 信也	3	1	4
16	前原 大輝			0
17	川上 勝太			0
18	中田 凌河			0
				0
	<b>合計</b>	13	10	23

試合結果

### 戦評

ジュニアアジア選手権の第二戦はサウジアラビアとの一戦。スターティングメンバーは第一戦と変更なく、LW小澤、LB牧野、CB田里、RB伊舎堂、RW安平、P山田の布陣で始まった。試合開始早々、サウジアラビアのエースNo.11にミドルシュートを決められ、先制を許す。しかし、日本は積極的なDFから速攻を仕掛け、山田、三重を中心に連続得点し、8対1とリードを広げた。中盤、サウジはNo.7のカットインで連取し、日本が退場している時間を確実に得点につなげ、3点差まで詰め寄った。その後も、サウジは7人攻撃を仕掛けるなど、日本のDFを揺さぶるが、日本はNo.12羽諸のファインセーブもあり、13対10の3点リードで前半を終えた。

後半に入ると、前半の流れとは異なり、両チームとも一進一退の攻防が繰り広げられる。の攻防を繰り広げたが、中盤に入りサウジは7人攻撃で着実に得点し、ついに同点に追いつく。同点に追いつかれたところで、日本はタイムアウトを請求し、流れを変えようと試みる。しかし、ミスからサウジに得点を許し、ついに逆転されてしまう。その後も、焦りからミスを連続し差を広げられてしまい、23対26で試合終了。

この結果、日本は予選ラウンドBグループの2位通過が決まり、メインラウンドではグループ1に入り、韓国、イラク、イランと同組に決まった。

報告記入者 :

寺脇 将